

放課後等デイサービス きりんの支援プログラム

2024年4月1日

放課後等デイサービスきりんでは、お子さまが将来、周囲と調和し、周囲から必要とされ、生き生きと力を発揮して、自分らしい社会生活を送れるよう、以下の5領域にわたるアセスメントに基づいて、おひとりお一人の発達の段階や特性を踏まえた個別支援計画を作成し、以下の療育プログラムを通して総合的に支援します。これらの各領域はそれぞれ関連し、重なり合いながら、お子さまがたの発達・成長を形作ります。

- ・ 検温や観察、ご家庭や学校との連携により**健康状態**を把握し、体調不良時には必要な**ケアや受診**等の支援をします。
- ・ 食事、排泄、着脱などの**基本的な生活動作**の、よりよい習得を応援します。偏食や拘りなどの改善にも取り組みます。
- ・ **身だしなみ**や生活**マナー**、**衛生的な行動**や規則正しい**生活リズム**について学び、その獲得を支援します。
- ・ **アレルギー**があるお子さまには、ご家庭や医療機関と連携して、可能な限り対応します。
- ・ 準備や後片付け、**整理整頓**、**持ち物管理**のスキルアップを、一人ひとりに合わせた学習と実践の両面で支援します。

健康・生活

個別学習を通して、**注視**や**注意の持続**、目と手の協応、**概念理解**や**集中力**の向上などを支援。

- ・ 宿題の付き添い、プリント学習
- ・ 運筆や書字、数の概念、時間や日付の理解
- ・ ビジョントレーニング・作業学習

集団活動を通して、**情報を捉えて理解**する力、自己をコントロールして**目的行動を遂行**する力を育みます。

認知・行動

言語・コミュニケーション

机上学習や、対人場面での実体験を通して、**言語・非言語のコミュニケーションスキルの向上**を応援します。

- ・ 個別学習で行う**発語プログラム**
- ・ **言語受容**の学習(理解語彙の習得・聞き取り・読み取り)
- ・ **言語表出**の学習(使用語彙の習得・文法・言語表現)
- ・ 発達特性による**言語認知の偏り**やズレを修正

運動・感覚

感覚の入力や統合、全身を使う**粗大運動**や**手先の巧緻性**の向上を図り、学校生活や家庭生活の各場面で、自信を持って活動・挑戦できるよう応援します。

- ・ 集団活動の「からだのプログラム」で様々な**ボディコントロール**、**体軸形成**、**力加減**、**バランス感覚**、**姿勢保持**などを練習

人間関係
・ 社会性

学齢ごとに求められる基本的な社会性の獲得や、将来の社会生活に必要な**対人社会性**・**マナー**、**感情や行動のコントロール**、**問解決スキル**などを、一人ひとりの発達段階に合わせ、困り感に寄り添いながら支援します。

机上で行うSST(ソーシャルスキルトレーニング)

- ・ 他者視点、他者感情
- ・ 礼儀、常識
- ・ 問題解決学習

運動を通して行うSST

